

平成26 年度（ 25 年度実施分） 事務事業目的評価表

様式1-1

記入日 平成 26 年 10 月 30 日

1 事務事業 の現状 (DOC)	事務事業名 No. 741304 保健センター維持管理事業		主管課名 健康推進課								
	この事務事業の位置		課長名 加納公明								
	政策	その他									
	施策	その他(体系外)									
		基本事業	その他								
(1)事業の概要											
市民の健康と生命を守る保健センター施設の保守維持管理に必要な運営事業を展開することにより、施設そのものの維持管理を行い、市民に快適に安心して利用できるよう努めることで、市民の健康づくりの推進に貢献する。			(5)活動指標(事務事業の活動量を表す指標) … 数値は(9)								
			名 称	単 位							
			施設管理委託件数	件							
			その指標								
(25年度に実施した具体的なこの事業のやり方、手順等) 保健センタ - の適正な運営を図るため、施設の維持管理及び修繕等を行う。											
26年度計画		前年と同様 変更あり	変更内容								
(2)対象(この事業の対象、範囲となる人、物)			(6)対象指標(対象の大きさを表す指標) … 数値は(9)								
市民			名 称	単 位							
			人口	人							
(3)意図(この事業によって(2)の対象をどのような状態にしたいのか)			(7)成果指標(意図の達成度を示す指標) … 数値は(9)								
市民が快適な施設で予防接種や健診が受診できる			名 称	単 位							
			保健センタ - 利用者の苦情数	件							
(4)結果(上位基本事業の意図)			(8)結果の成果指標(上位基本事業の成果指標) … 数値は(9)								
(空欄)			名 称	単 位							
(9)事務事業の各種指標の実績と見込及び目標											
指標	年度	単 位	24年度実績値	25年度実績値	26年度計画値	27年度目標値	28年度目標値	29年度目標値			
(5)の活動指標		件	7	7	7	8	8	8			
(6)の対象指標		人	59,141	59,474	60,200	60,800	61,400	62,000			
(7)の成果指標		件	0	0	0	0	0	0			
(8)の結果の成果指標											
(10)予算費目		会計	01 一般会計			款	04	項	01	目	04
(11)コスト		年度	24年度実績値	25年度実績値	26年度計画値	27年度目標値	28年度目標値	29年度目標値			
事業費(決算又は予算額)		単 位	9,220	9,850	9,632	26,008	16,057	10,763			
A	財源内訳	国庫支出金	千円	0	0	0	0	0			
		県支出金	千円	0	0	0	0	0			
		地方債	千円	0	0	0	0	0			
		その他	千円	2,000	2,373	2	2	2			
		一般財源	千円	7,220	7,477	9,630	26,006	16,055	10,761		
人件費 B		千円	3,466	3,411	3,411	3,411	3,411	3,411			
正職員従事時間×人数		時間×人	460×2	460×2	460×2	460×2	460×2	460×2			
正職員以外の人件費		千円									
その他費用 C		千円	208	349	349	349	349	349			
トータルコストA+B+C		千円	12,894	13,610	13,392	29,768	19,817	14,523			
単位あたりコスト		千円/ 人	0	0	0	0	0	0			
(トータルコスト / (6)の対象指標)		千円/									

様式1-2

2 環境変化と住民意見等	事務事業名	No.	741304	保健センター維持管理事業
	(1)この事務事業はいつから開始したのか？			(4)事業実施上の課題、住民・議会等からの意見は？
	昭和61年4月1日 から			施設開所後29年目を迎え、老朽化が著しく施設及び備品の修繕・更新が必要である。施設の利用者には妊婦や乳幼児が多く、衛生面及び安全面において支障をきたしている。
	(2)この事務事業を開始したきっかけは？			
昭和34年母子センター開所、昭和55年町立福祉センター開所、昭和61年保健センター開設し、施設の維持管理を行っている				
(3)事務事業を取り巻く状況は開始時期や過去と比べ変化しているか？				
変化していない		変化した内容		

3 評価(SEE)	目的妥当性	(1)この事務事業は法定受託事務ですか、それとも、自治事務ですか？ また、この事務事業を行う根拠や理由はなんですか？	法定受託事務	→	根拠法令		
			自治事務	→	法定受託事務は(2)から(5)への記載不要、(6)から評価する		
					根拠法令	なし	
					この事務を行う根拠又は理由	保健サービスの拠点として保健センターを整備し、維持管理していくことは市の役目である。	
		(2)この事業の意図は結果(基本事業の意図)に結びつきますか？	結びつく		理由		
			結びつかない	→			
		(3)対象を見直すこと(対象の拡大又は縮小)はできませんか？	できる	→	内容		
			できない	→			
					拡大		
					縮小		
(4)意図を見直すこと(意図の追加・拡充(意図の段階は正しいか)又は絞込み)はできませんか？	できる	→	内容				
	できない	→					
						追加	
			拡充				
			絞込み				
(5)この事業を廃止した場合の影響はありますか？	影響が大きい		理由又は内容				
	多少影響がある	→					
	影響はない	→					
(6)今以上に事業の成果を向上させることはできませんか？ 1-(7)の成果指標を向上させることはできませんか？	できる	→	理由又は内容		利用者の施設への苦情はほとんどない。		
	できない	→					
(7)類似又は関連する事業はありませんか？ また、類似事業との再編で費用対効果が向上しますか？	ある	→	類似事業名	ある	内容		
	ない	→				類似事業との再編の可能性	ない
			庁内事業				
			庁外事業				
(8)現在の成果水準のままでは事業費を削減する方法はありませんか？(仕様や工法の変更、住民の協力など)	ある	→	内容				
	ない	→					
(9)現状より人件費を削減する方法はありませんか？(従事時間を削減できないか？正職員以外の職員や外部委託はできないか？)	ある	→	内容				
	ない	→					
(10)受益者負担はありますか？ また、受益者負担割合は適正ですか？	ある	→	内容				
	ない	→					
						現状で適正	
			検討が必要				
			受益者がいない				

4 改革改善案(PLAN)	(1)今後の事業の方向性	拡大	改善	現状維持	縮小	統合	廃止・休止
		コストの方向性	増加	事業費の方向性	増額	成果の方向性	維持
	(2)改革・改善案 対象、意図、手段等の見直しなど	保健センターは健康診査や健康教育等の、市民に対する保健サービスの拠点施設であり、衛生面及び安全面の確保に配慮しなければならない。					